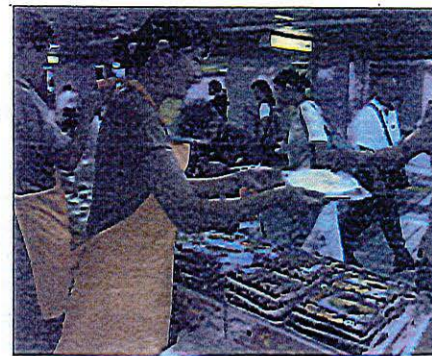


◆街角景気、3ヶ月ぶりに改善か？

12月の南関東の景気ウォッチャー調査によると、不透明感はあるものの、一部に改善の兆しがうかがえる。階段の踊り場で足踏み状態を続けていた状態より幾分かの上向き傾向が感じられる。景気の先行きを聞くと、スーパーの経営者などは新政権が発足し株価が上がっていく為、良くなるだろう。レストランの経営者は景気はそれほど上向き感じはないが徐々に良くなるような雰囲気があるとしている反面、衣料品店経営者などは先々収入増が見込めない層は買い控えが続くとみられる。



◆スーパー18年連続減収、前年度比0.6%減！

日経新聞が主要な100品目の加工食品の税別価格を調査したところ、昨年1年間で67品目が値下がりしていた。円安や原料価格の上昇を背景に食品メーカーは値上げを求めているが、消費の足取りは弱く小売りは要請に応じにくい。ただ昨年の夏場以降消費税の増税の影響で消費者の購買意欲は上がり、イオンや西友など大手小売業は一斉値下げで集客に走り価格低下につながった。昨年12月の前年同月比で主な商品の価格は、ハウスバニラモンカレー▲3%、コカ・コーラ▲3.7%、明治ブルガリアヨーグルト▲3.1%、キューピーマヨネーズ▲3.5%などで、2014年は6割の商品が値下がりした。

◆百貨店、売上高3年連続増！

日本百貨店協会によると、去年の全国百貨店の売り上げは6兆2,124億円で前年比0.3%増で3年連続増となった。去年の消費税増税前の駆け込み需要のプラスが大きく寄与した。前年の実績を3年以上続けて上回るのは、1991年以来23年ぶり。また、外国人旅行者による売り上げは約730億円で、前年比190.1%増と過去最高を記録した。



◆コンビニは既存店で前年比0.8%減！

2014年の全国のコンビニ(既存店)の売り上げは8兆8,315億円で0.8%減であったが、新店を含む全店売上高は9兆7,309億円で3.6%の増となった。市場全体では拡大を続けているが、消費税増税後の回復は鈍く既存店は苦しい状況が続いている。最大手のセブンイレブン・ジャパンは年間を通じプラスであったが、大手5社の他のチェーンは増税後の前年実績割れが続き優勝劣敗が鮮明になっている。

◆新商品紹介・「リーフコレット」！

組み立てが簡単で、雑草や落ち葉、ごみ、ペットボトルなどの収集がより便利に簡単になりました。今、大人気の新商品です。

■ 収納バッグから取り出し、組み立ては簡単
専用ノックから取り出し、組み立ては簡単です。



従来の落葉拾集作業



従来の拾集器具はプラスチック製の桶型のもが多く、移動や拾集車への積み込みなどが大変でした。ビニール袋を使った場合は自立せず、風で飛ばされるなど、いろいろな不便を感じながらの作業を強いられていました。

リーフコレットを使用した落葉拾集作業



リーフコレットはプラスチックパイプとジョイントでできていますから軽く、持ち運びもラクラク。拾集後も風で飛ばすことなく、落葉を入れるのも簡単です。コンパクトに収納できるので、置き場所に困ることもありません。



※ 2014年12月22日

◆アロンはあなたの会社を全社あげて応援します。!



◆ 対応の良さ日本一!
アロンに聞けば何でも判る!
親切、丁寧、スピード回答!

◆ 食品容器・包装資材・総合商社 ◆

アロン・トレーディング株式会社

本社 東京都千代田区神田佐久間町1-14 ☎03-3257-1701(代)
 仙台営業所 仙台市青葉区中央4-8-17 ☎022-211-0701(代)
 札幌営業所 札幌市豊平区月寒西1条3-5-1 ☎011-853-2597(代)